

「死刑の判押す地味な職業」 都内会合 法相が発言



法相 藤田弘康 摂影

だいたい法相は朝、死刑（執行）のはんこを押す。昼のニュースのトップになるのはそういうときだけという地味な役職だ

世界平和統一家庭連合（旧統一教会）問題に抱き付かれてしまい、解決に取り組まなければならず、私の顔もいくらかテレビに出るようになってしまった

法務省は票とお金に縁がない。法相になつてもお金は集まらない。なかなか票も入らない

藤田弘康 摂影
法相は9日夜、東京都内の会合で「だいたい法相は朝、死刑（執行）のはんこを押す。昼のニュースのトップになるのはやうじ」と語った。

世界平和統一家庭連合（旧統一教会）問題に抱き付かれてしまい、解決に取り組まなければならず、私の顔もいくらかテレビに出るようになつた

世界平和統一家庭連合（旧統一教会）問題を受け、テレビ露出が増えたとの趣旨の発言もした。立憲民主党の逢坂誠二代表代行は即刻辞任すべきだとして、批判した。

藤田弘康 摂影
法相は衆院茨城3区選出。8月の内閣改造で初入閣した。藤田弘康の入閣後、「死刑は執行されていない」と強調。藤田弘康は、岸田派の武井俊輔外務副大臣主催の会合に出席し、「外務省と法務省は票とお金に縁がない。外務副大臣になつてもお金はもつかない」と主張。「旧統一教会問題に抱き付かれてしまい、解決に取り組まなければならず、私の顔もいくらかテレビに出るようになつた」と語った。

藤田弘康 摂影
藤坂氏は共同通信の取材に「藤田弘康は旧統一教会による被害者の悲惨とも、法相の職責の重さも理解しておらず、閣僚失格だ」と述べた。共産党の小池晃書記局長も「弁解の余地のない大暴言だ。岸田文雄首相は直ちに辞職させるべきだ」として更迭を要求した。

野党辞任要求

法相の発言を巡っては、民主党政権時代の2010年に法相を務めていた柳田稔氏が「国会答弁は『個別の事案については答えを差し控える』『法と証拠に基づいて適切にやっている』の二つを覚えておけばいい」と主張。国民党から「法相といつ職を汚している発言」と追及され辞任した。